

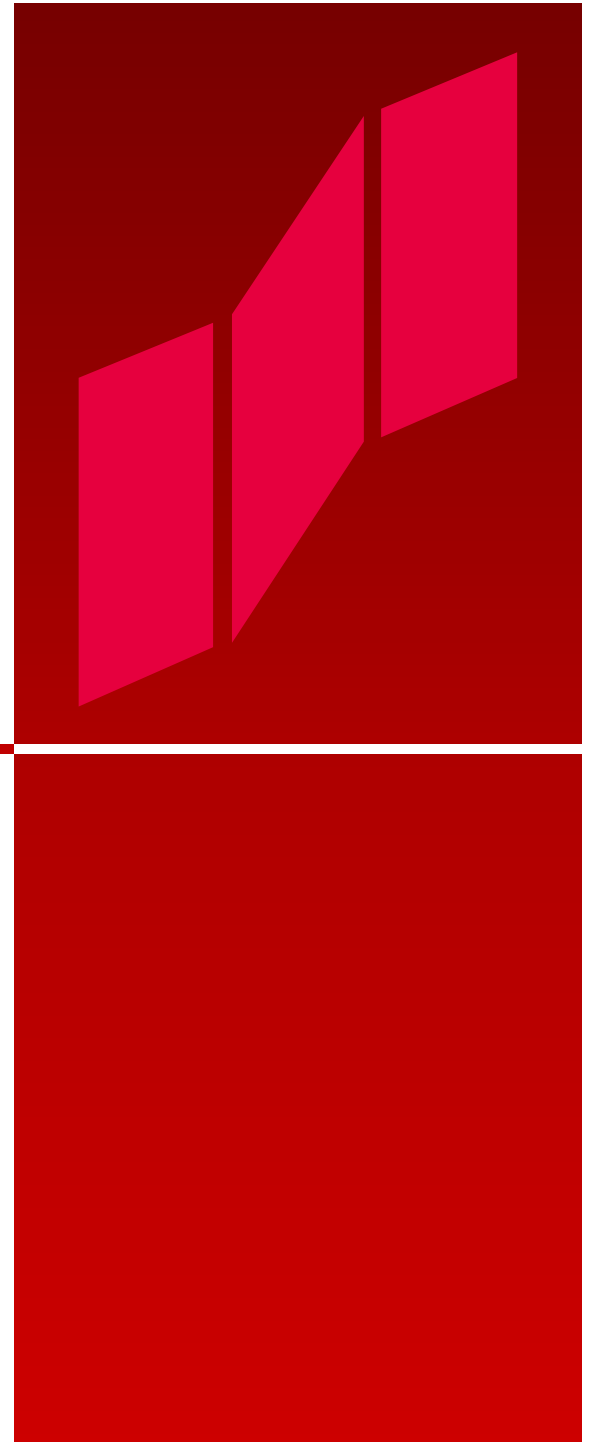
2021年3月期 第1四半期決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2020年7月29日

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

 SMBC日興証券



		[参考資料]	
2021年3月期 第1四半期決算サマリー	3	四半期損益推移 (連結)	15
業績の四半期推移	4	四半期損益推移 (SMBC日興証券)	16
純営業収益	5	営業指標-1	17
受入手数料	6	営業指標-2	18
トレーディング損益(金融収支調整後)	7	営業指標-3	19
販売費・一般管理費	8	三井住友銀行との連携について	20
連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況	9	銀証合算のリテール運用資産残高について	21
リーゲテーブル	10		
預り資産残高・資産導入額	11		
海外拠点収支 (内部管理ベース)	12		
海外ネットワーク	13		

・本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2020年7月29日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

※ 連結決算を開示しております。特段の記載のないものは連結の業績を記載しております。

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)への対応

- 医療活動に従事されている方々、社会システムの維持等に最前線で奮闘努力されている方々に、心より感謝の意を表します。
- SMBC日興証券は、各国の社員の安全と健康を最優先とした上で、資本市場という社会インフラを維持する使命を果たし、お客さま及び地域・社会に貢献できるよう、金融事業・サービス提供の継続に鋭意取り組んでおります。

お客さま

- 全店舗において、感染防止対策を実施
 - ✓ 緊急事態宣言下において、全店舗の店頭窓口業務を自粛
 - ✓ 窓口業務再開時には、来店時の事前予約や店頭でのアクリルパネル設置・消毒・検温・マスク配布等を実施
- 非対面チャネルでの営業活動・コンサルティングのインフラ強化
 - ✓ お客さまとのコミュニケーションチャネルの拡充(Web会議等の活用)
 - ✓ 社員のテレワーク環境の整備(ノートPCの配布、タブレット端末の機能拡充等)
- 非対面チャネルでの情報提供手段の多様化
 - ✓ 電子交付サービスの利用推進(一日あたり契約件数は前四半期比5倍増)
 - ✓ お客さま向けWebセミナー・動画コンテンツ・メールコンテンツの拡充
 - ✓ コンタクトセンターを活用したマーケティング体制の構築

社員

- 社員とその家族の安全を確保するため、テレワーク推進、デュアルオペレーション導入、時差通勤推奨、マスクの配布等を実施
- Web・電話でのコンタクトやテレワークを前提としたインフラを整備(デバイスの充実、ネットワーク回線の拡充、オフィスレイアウトの変更等)
- 産業医によるメンタルフィジカルケア相談窓口を設置
- 新入社員の入社時研修を全てオンラインで実施
- 換気頻度増加によるオフィスの高温化や勤務時のマスク着用による社員の体感温度上昇に対応するためドレスコードを一部緩和

社会

- 医療関係機関や文化・芸術振興等に対する支援を目的に、SMBCグループとして総額15億円を寄付
- SMBCグループ役職員を対象に「新型コロナウイルス対策支援募金」を募集し、役職員の推薦団体を含む13団体にマッチングギフトを上乗せした総額1,500万円を寄付
- 医療関係機関や自治体宛にマスクを寄付

2021年3月期 第1四半期決算サマリー

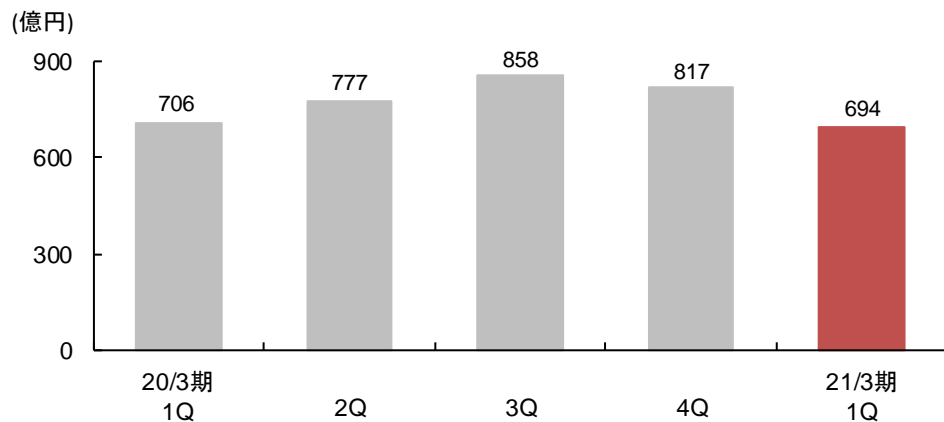
前四半期比	<ul style="list-style-type: none"> ■ 純営業収益 694億円(前四半期比-15%) 経常利益 75億円(同-43%) 当期純利益(*) 64億円(同-44%) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から発出された緊急事態宣言を受け、営業活動を縮小したことを背景に減収減益 ■ 販売費・一般管理費 624億円(同-13%)
前年同期比	<ul style="list-style-type: none"> ■ 純営業収益 前年同期比-2% 経常利益 同+17% 当期純利益(*) 同+27% 地政学リスクによる先行き不透明感があつた前年同期との比較で、収益に関してはほぼ同水準となった。一方、費用に関しては営業活動が縮小したことや抑制的な運営を行ったことにより減少し、減収増益 ■ 販売費・一般管理費 同-4%
財政状態	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2020年6月末の総資産11.0兆円、純資産8,517億円 ■ 自己資本規制比率(SMBC日興証券単体)は321%と安定した財務基盤を維持

経営成績 (単位:億円)	20/3期		21/3期	前四半期比 増減率	前年同期比 増減率
	1Q	4Q	1Q		
営業収益	927	1,007	957	-5%	+3%
純営業収益	706	817	694	-15%	-2%
販売費・一般管理費	653	716	624	-13%	-4%
経常利益	64	132	75	-43%	+17%
税金等調整前当期純利益	61	131	92	-30%	+50%
当期純利益(*)	50	116	64	-44%	+27%
財政状態	2019年 6月末	2020年 3月末	2020年 6月末	前四半期比 増減額	前年同期比 増減額
総資産	11.5兆円	12.2兆円	11.0兆円	-1.2兆円	-0.4兆円
純資産	8,216億円	8,514億円	8,517億円	+2億円	+301億円

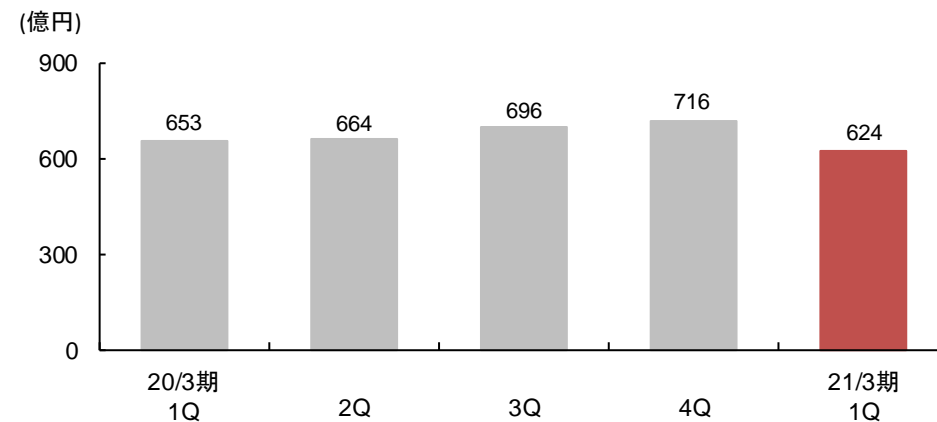
(*) 当社株主に帰属する当期純利益

業績の四半期推移

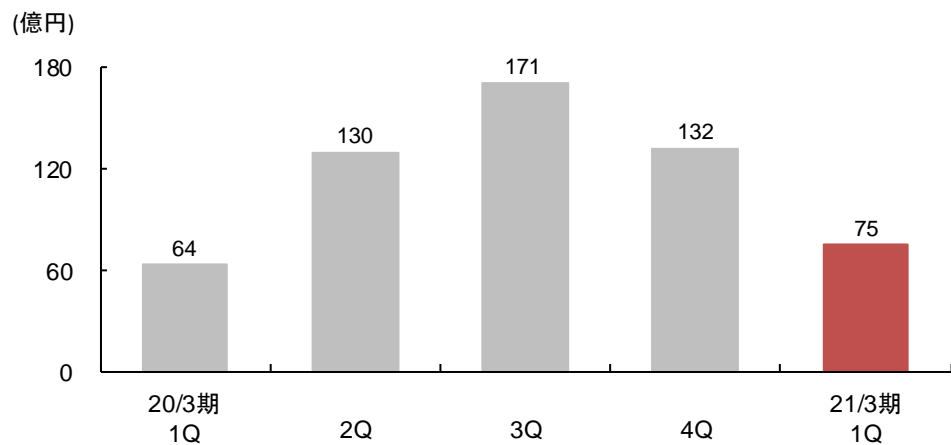
純営業収益



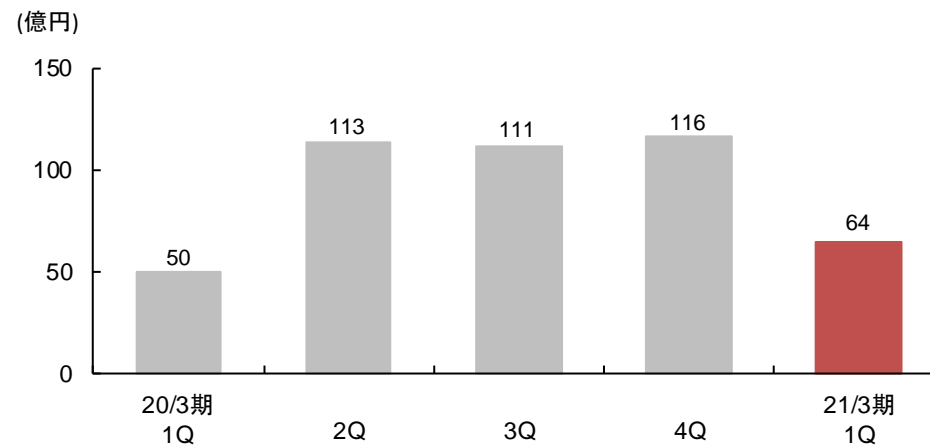
販売費・一般管理費



経常利益

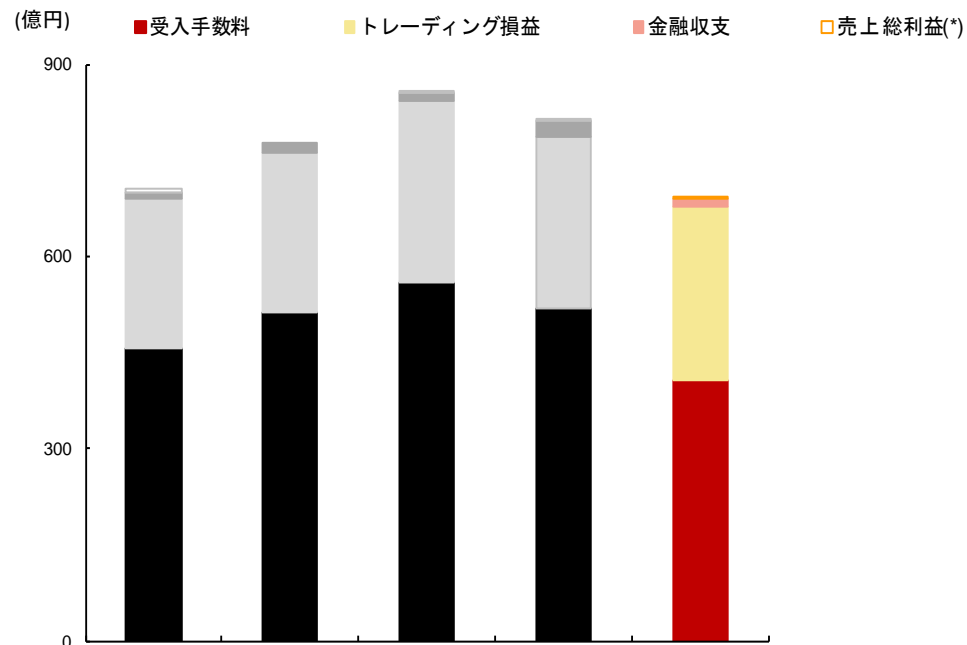


当期純利益(*)



(*) 当社株主に帰属する当期純利益

純営業収益



(単位: 億円)

	20/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	21/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
受入手数料	456	512	561	518	406	-22%	-11%
トレーディング損益	234	249	283	269	273	+2%	+17%
金融収支	9	18	10	26	12	-53%	+31%
売上総利益(*)	6	-2	2	2	1	-54%	-81%
合計	706	777	858	817	694	-15%	-2%

前四半期比

トレーディング損益は増加したものの、受入手数料の減少が大きく、純営業収益全体で減収

- ◇ 受入手数料 (前四半期比-112億円、-22%)
- ◇ トレーディング損益 (前四半期比+4億円、+2%)
- ◇ 金融収支 (前四半期比-14億円、-53%)

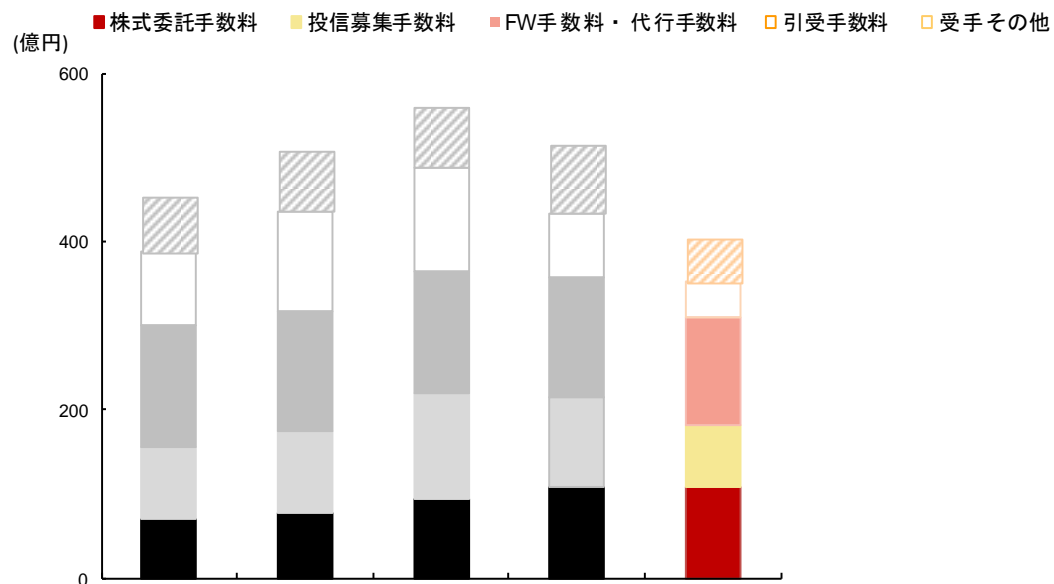
前年同期比

トレーディング損益、金融収支は増加したものの、受入手数料の減少が大きく、純営業収益全体で減収

- ◇ 受入手数料 (前年同期比-50億円、-11%)
- ◇ トレーディング損益 (前年同期比+39億円、+17%)
- ◇ 金融収支 (前年同期比+3億円、+31%)

(*) 売上高-売上原価

受入手数料



(単位: 億円)

	20/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	21/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
株式委託手数料	72	77	95	109	108	-1%	+50%
投信募集手数料	83	98	124	107	74	-31%	-11%
FW手数料・代行手数料	145	143	146	142	127	-11%	-13%
引受手数料	88	118	124	76	43	-43%	-50%
受手その他	65	73	70	82	52	-36%	-20%
合計	456	512	561	518	406	-22%	-11%
株式委託売買代金 (*1)	81,191	84,696	98,659	106,202	102,303	-4%	+26%
東証シェア (%)	2.41%	2.51%	2.76%	2.47%	2.54%	+0.07pt	+0.13pt
個人委託シェア (%) (*2)	4.59%	5.17%	5.35%	5.26%	4.60%	-0.67pt	+0.00pt
投信販売額(*3)	2,773	3,439	4,341	3,726	2,577	-31%	-7%
投信残高	102,574	104,856	108,628	94,317	100,625	+7%	-2%
FW残高	19,857	20,250	21,400	18,951	20,123	+6%	+1%

前四半期比

- ◇ 株式委託手数料 (前四半期比-1億円、-1%)
前四半期から引き続き売買は活発であり同水準を維持
- ◇ 投信募集手数料 (前四半期比-33億円、-31%)
対面による営業活動の自粛を背景に販売額、手数料ともに減少
- ◇ 引受手数料 (前四半期比-33億円、-43%)
株式引受については国内株式発行市場が限定的であったことから手数料は減少。債券引受については、四半期後半から資金確保の債券発行ニーズにより活況となったこともあり手数料は増加

前年同期比

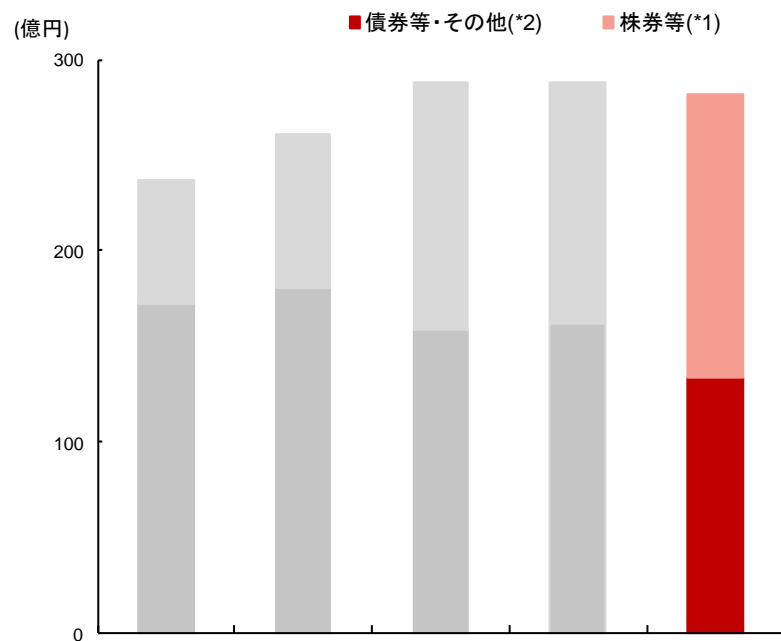
- ◇ 株式委託手数料 (前年同期比+36億円、+50%)
日米株式相場の上昇基調を背景に取引が増加し、株式委託手数料は増加
- ◇ 投信募集手数料 (前年同期比-9億円、-11%)
対面による営業活動の自粛を背景に販売額、手数料ともに減少
- ◇ 引受手数料 (前年同期比-45億円、-50%)
国内株式発行市場が限定的であったことが主な要因

(*1) 集計対象は全市場

(*2) 集計対象は東証・名証の一部・二等

(*3) ノーロード投信除く

トレーディング損益(金融収支調整後)



(単位: 億円)

	20/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	21/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
株券等(*1)	65	80	129	126	148	+17%	2.3倍
(うち配当等)	(15)	(27)	(15)	(25)	(14)	(-42%)	(-2%)
債券等・その他(*2)	172	181	159	162	134	-17%	-22%
(うち利子)	(-12)	(-14)	(-9)	(-5)	(-5)	(-)	(-)
合計(*3)	237	262	289	289	283	-2%	+19%

前四半期比

- ◇ 株券等 (前四半期比+22億円、+17%)
前四半期から引き続き外国株式店頭取引を中心に、収益を確保
- ◇ 債券等・その他 (前四半期比-28億円、-17%)
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、リテール顧客、ホールセール顧客ともにアクティビティが減少し減収

前年同期比

- ◇ 株券等 (前年同期比+83億円、2.3倍)
拡大基調にある外国株式店頭取引が、前年同期比増加したことを主な要因として増収
- ◇ 債券等・その他 (前年同期比-38億円、-22%)
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、リテール顧客、ホールセール顧客ともにアクティビティが減少し減収

・配当落ち等の影響を補完したトレーディング損益(金融収支調整後)を表示

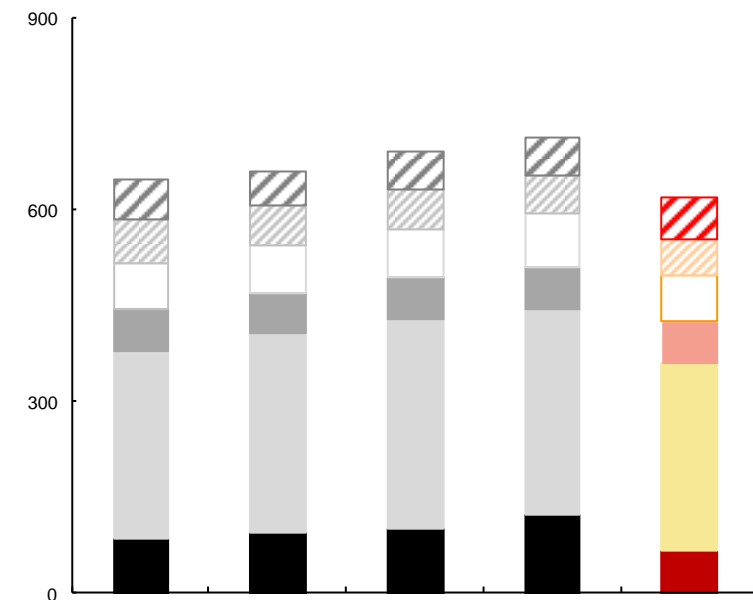
(*1) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる配当等(純額)を集計範囲に含む(一部レンディングによる配当含む)

(*2) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる債券利子(純額)を集計範囲に含む

(*3) ファンディングコストは集計範囲に含まない

販売費・一般管理費

(億円) ■取引関係費 ■人件費 ■不動産関係費 ■事務費 ■減価償却費 ■その他



(単位:億円)

	20/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	21/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
取引関係費	86	97	103	126	68	-45%	-21%
人件費	294	312	328	320	294	-8%	-0%
不動産関係費	67	64	64	66	63	-4%	-6%
事務費	71	73	78	85	73	-14%	+3%
減価償却費	69	62	61	58	57	-2%	-18%
その他	63	53	59	59	66	+12%	+6%
販売費・一般管理費	653	664	696	716	624	-13%	-4%
販売費・一般管理費/純営業収益	92%	85%	81%	88%	90%	+2pt	-2pt

前四半期比

- ◇ 取引関係費 (前四半期比-58億円、-45%)
取引量や業績に連動する費用が減少
- ◇ 人件費 (前四半期比-26億円、-8%)
業績に連動する費用が減少

前年同期比

- ◇ 取引関係費 (前年同期比-18億円、-21%)
取引量や業績に連動する費用が減少
また、営業活動の縮小を受け、活動規模に合わせた抑制的なコスト運営を進めた結果、旅費交通費・広告宣伝費が減少

連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況

(単位：億円)	20年3月末	20年6月末	前期末比増減
流動資産	119,532	107,178	-12,354
トレーディング商品	32,964	28,369	-4,594
有価証券担保貸付金	61,721	53,294	-8,427
その他	24,846	25,514	+668
固定資産	3,237	3,378	+141
有形固定資産	303	303	-0
無形固定資産	679	672	-7
投資等その他の資産	2,254	2,402	+148
資産合計	122,769	110,557	-12,212
流動負債	108,665	96,854	-11,810
トレーディング商品	26,877	22,370	-4,507
有価証券担保借入金	55,609	46,861	-8,747
短期借入金/CP	14,755	17,094	+2,339
その他	11,422	10,528	-894
固定負債・準備金	5,589	5,184	-404
負債合計	114,254	102,039	-12,215
純資産	8,514	8,517	+2
負債・純資産合計	122,769	110,557	-12,212

【SMBC日興証券単体】

(単位：億円)	20年3月末	20年6月末	前期末比増減
基本的項目	7,573	7,657	+84
補完的項目	374	483	+108
控除資産	2,032	2,167	+134
固定化されていない自己資本	5,915	5,974	+58
リスク相当額	1,921	1,864	-57
市場リスク	514	574	+59
取引先リスク	653	516	-136
基礎的リスク	752	772	+19
自己資本規制比率	308%	321%	+13pt

長期格付 (2020年7月29日現在) 【SMBC日興証券単体】

Moody's	S&P	R&I	JCR
A1 [安定的]	A [安定的]	AA- [安定的]	AA [安定的]

リーグテーブル

グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー(*1) 2020年度

順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	クレディ・スイス	1,584	37.8%
1	ゴールドマン・サックス	1,584	37.8%
3	みずほ	294	7.0%
4	BofAセキュリティーズ	243	5.8%
6	SMBC日興	110	2.6%

新規公開株式引受(*2) 2020年度 【SMBC日興証券単体】

【案件数ベース】			【引受金額ベース】	
順位	主幹事	件数	順位	引受金額 金額 (億円)
1	野村	3	1	みずほ 37
2	大和	2	2	野村 23
3	SMBC日興	1	3	大和 15
3	みずほ	1	4	クレディ・スイス 10
-	-	-	6	SMBC日興 3

円債総合-主幹事(*3) 2020年度 【SMBC日興証券単体】

順位	主幹事	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	野村	14,548	22.9%
2	大和	12,446	19.6%
3	三菱UFJモルガン・スタンレー	11,708	18.4%
4	みずほ	11,680	18.4%
5	SMBC日興	9,166	14.4%

ファイナンシャル・アドバイザー(*4) 2020年度

【案件数ベース】			【取引金額ベース】	
順位	アドバイザー	案件数	順位	アドバイザー 取引金額 (億円)
1	三井住友FG	25	1	モルガン・スタンレー 10,785
2	Kaede Group	20	2	Deloitte 6,454
3	Deloitte	18	3	野村 4,250
4	野村	15	4	プルータス・コンサルティング 4,072
5	KPMG	13	7	三井住友FG 2,255

(*1) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(海外拠点を含む)

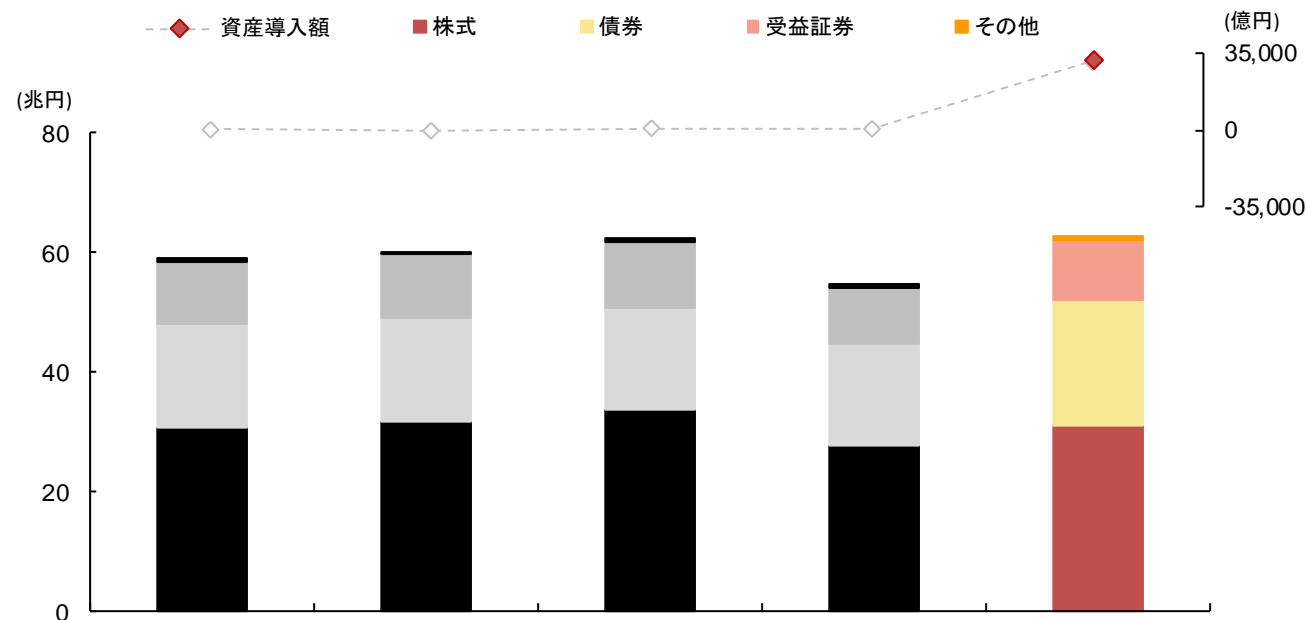
10 (*2) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(日本の取引所に上場した案件のみ、ジョイント主幹事を含む)

(*3) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

(*4) 出所: REFINITIV 日本企業関連M&A公表案件

預り資産残高・資産導入額

【SMBC日興証券単体】



(単位: 兆円)

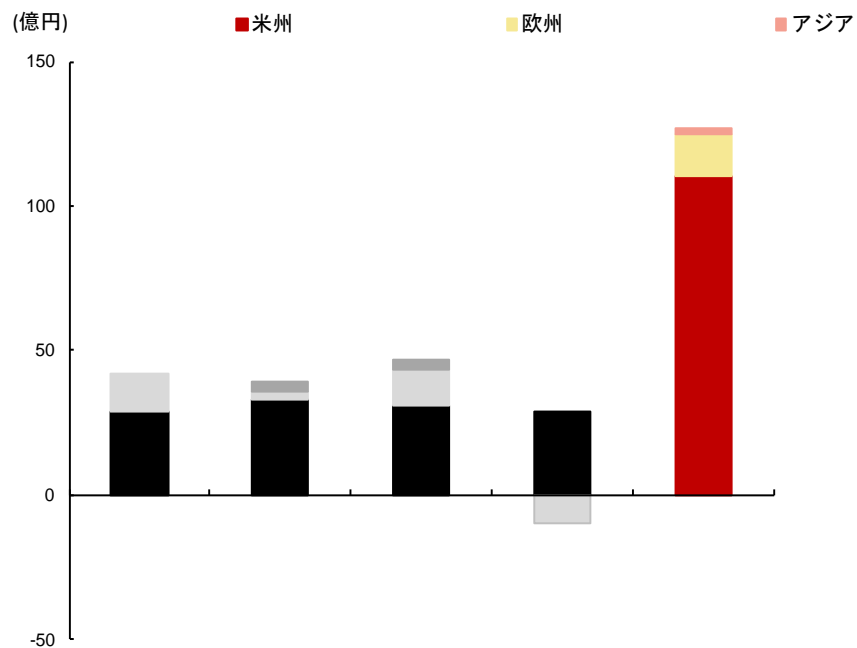
	20/3期 6月末	9月末	12月末	3月末	21/3期 6月末
株式	30.7	31.7	33.5	27.7	31.1
債券	17.5	17.5	17.3	17.0	21.0
受益証券	10.3	10.5	10.9	9.4	10.1
その他	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6
預り資産残高	59.0	60.1	62.3	54.8	62.8

(単位: 億円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
資産導入額(*)	216	-286	917	633	31,150
入金入庫	12,228	14,606	12,442	17,243	42,382
出金出庫	-12,012	-14,892	-11,525	-16,609	-11,232

(*) 集計対象は公益法人を含む営業部門

海外拠点収支(内部管理ベース)



(単位: 億円)

	20/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	21/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
米州	29	33	31	29	110	3.8倍	3.7倍
欧州	13	3	12	-10	15	-	+14%
アジア	0	3	4	0	2	2.4倍	3.5倍
海外拠点合計(*)	44	40	48	19	128	6.5倍	2.9倍

前四半期比

- ◇ 海外拠点収支 (前四半期比+109億円、6.5倍)
米州において、コロナ禍による発行体の資金調達ニーズを捉えて、DCMビジネスが好調。米州における四半期ベースでの最高益を更新
また、欧州は債券セールス&トレーディングが牽引し黒字化
- ◇ 当社単体と海外拠点収支を合算した内部管理ベース
純営業収益884億円(前四半期比-27億円、-3%)、経常利益179億円(同+41億円、+30%)となり減収増益

前年同期比

- ◇ 海外拠点収支 (前年同期比+84億円、2.9倍)
米州において、コロナ禍による発行体の資金調達ニーズを捉えて、DCMビジネスが好調。米州における四半期ベースでの最高益を更新
- ◇ 当社単体と海外拠点収支を合算した内部管理ベース
純営業収益(前年同期比+76億円、+9%)、経常利益(同+91億円、2.0倍)となり増収増益
SMBCグループ一体でソリューション提案に取り組んだ結果、案件獲得に繋がり内部管理ベースの利益は大幅に増加

(*) 海外拠点合計は、下記の合計値

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)、SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)、欧州SMBC日興キャピタル・マーケット、SMBC日興投資コンサルティング(上海)、SMBC日興ルクセンブルク銀行/SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニーの収支
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケット(議決権比率:当社15.15%、三井住友銀行84.85%)のうち証券業務に係る収支及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカ(議決権比率:当社20.00%、SMBCアメリカホールディングス(三井住友銀行子会社)80.00%)の収支

海外ネットワーク

英国SMBC日興キャピタル・マーケット

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザリー
- IRアレンジ
- スワップ関連業務

欧州SMBC日興キャピタル・マーケット

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- IRアレンジ
- スワップ関連業務

SMBC日興セキュリティーズ(香港)

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 債券引受案件のための発行体カバレッジ
- M&Aアドバイザリー
- 中華圏進出コンサルティング
- IRアレンジ

SMBC日興ルクセンブルク銀行

- ファンド・カストディ
- ファンド・アドミニストレーション

SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー

- ファンド管理

SMBC日興証券株式会社 北京駐在員事務所

- 中国当局、現地金融機関及び企業からの情報収集
- 中国のマーケットや規制動向に関する情報収集

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ(サンフランシスコ支店)

- 日本株セールス&トレーディング、米国株ブローカレッジ
- M&Aアドバイザリー
- IRアレンジ

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ

- 日本株・債券セールス&トレーディング、米国株リサーチ・ブローカレッジ
- 株式・債券引受
- ストラクチャード・ファイナンス
- M&Aアドバイザリー
- IRアレンジ

SMBC日興セキュリティーズ(カナダ)

- 債券引受(パッシング*)

*販売責任を負わない引受

SMBC日興投資コンサルティング(上海)

- M&Aアドバイザリー関連業務

日興証券インドネシア

- インドネシア株ブローカレッジ
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザリー
- インドネシア進出コンサルティング
- アセットマネジメント業務

SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- M&Aアドバイザリー
- プライベートウェルス業務
- IRアレンジ

SMBC日興セキュリティーズ(香港)(シドニーオフィス)

- 債券引受案件のための発行体カバレッジ

提携先(アジア)

KB証券(本社:ソウル)

- M&Aアドバイザリー業務、DCM業務及びIPO分野における業務提携

ファースト・メトロ証券(本社:マニラ)

- M&Aアドバイザリー業務及びDCM業務を中心とした業務提携

ペトロベトナム証券(本社:ハノイ)

- 海外進出支援等を中心とした業務提携

ファトラ証券(本社:バンコク)

- M&Aアドバイザリー及びDCM/ECM業務における提携

コタック・マヒンドラ・キャピタル(本社:ムンバイ)

- M&Aアドバイザリー業務を中心とした業務提携

提携先(米州)

シティグループ(本社:ニューヨーク)

- 多様な分野でワールドワイドに業務協働

モーリス・アンド・カンパニー(本社:ニューヨーク)

- M&Aアドバイザリー業務を中心とした業務提携

BTGパクチュアル(本社:リオデジャネイロ)

- M&Aアドバイザリー業務を中心とした業務提携



- 海外拠点
- 提携先

参考資料

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



四半期損益推移 (連結)

(単位: 百万円)	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	92,780	96,480	108,757	100,731	95,718
受入手数料	45,619	51,282	56,115	51,898	40,679
委託手数料	7,859	8,495	10,042	11,923	11,854
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,821	11,870	12,479	7,695	4,394
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	9,157	11,073	13,650	12,119	7,549
その他の受入手数料	19,780	19,843	19,942	20,160	16,879
トレーディング損益	23,464	24,912	28,395	26,924	27,381
株券等	5,031	5,285	11,464	10,109	13,343
債券等・その他	18,433	19,626	16,930	16,815	14,038
金融収益	21,199	18,085	22,511	20,083	25,672
売上高	2,497	2,200	1,735	1,825	1,985
金融費用	20,255	16,263	21,428	17,469	24,434
売上原価	1,843	2,432	1,477	1,550	1,858
純営業収益	70,681	77,784	85,850	81,711	69,425
販売費・一般管理費	65,344	66,429	69,624	71,624	62,457
営業利益	5,336	11,354	16,226	10,087	6,968
経常利益	6,469	13,019	17,127	13,232	7,542
特別損益	-321	1,181	-129	-118	1,659
税金等調整前当期純利益	6,148	14,200	16,998	13,113	9,202
法人税等	1,058	2,828	5,816	1,507	2,663
当期純利益	5,089	11,371	11,181	11,606	6,538
親会社株主に帰属する当期純利益	5,094	11,363	11,195	11,629	6,472

四半期損益推移 (SMBC日興証券)

(単位:百万円)	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	87,482	91,164	103,339	96,031	90,175
受入手数料	43,170	48,493	52,729	49,306	37,357
委託手数料	7,168	7,754	9,316	11,449	11,179
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,488	11,432	11,714	7,338	3,467
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	9,129	11,056	13,618	12,076	7,467
その他の受入手数料	18,384	18,249	18,080	18,442	15,242
トレーディング損益	23,464	24,912	28,395	26,867	27,227
株券等	5,031	5,285	11,464	10,052	13,188
債券等・その他	18,433	19,626	16,930	16,815	14,038
金融収益	20,847	17,759	22,214	19,857	25,590
金融費用	20,000	16,066	21,284	17,340	24,401
純営業収益	67,482	75,097	82,054	78,691	65,773
販売費・一般管理費	63,653	65,423	66,869	68,372	60,508
営業利益	3,828	9,673	15,185	10,319	5,265
経常利益	4,757	10,663	15,357	11,842	5,674
特別損益	-240	296	-244	-540	8,504
税引前当期純利益	4,516	10,959	15,113	11,302	14,178
法人税等	568	2,269	5,388	1,497	2,345
当期純利益	3,947	8,689	9,725	9,804	11,833

◇主要商品販売額

(単位: 億円)	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
投資信託	5,339	6,893	6,824	7,190	4,604
(株式投資信託)	(3,774)	(4,841)	(4,946)	(4,989)	(3,373)
(外国籍投資信託)	(1,158)	(1,608)	(1,514)	(2,178)	(908)
ファンドラップ	694	614	936	587	262
外債 (*1)	6,725	4,775	6,454	6,031	4,241
(外貨建て債券)	(2,227)	(2,283)	(1,790)	(2,008)	(1,124)
国内債	11,052	16,520	13,773	10,081	8,870
(個人向け国債)	(1,759)	(2,894)	(2,716)	(3,248)	(17)
株式募集	666	924	1,164	734	4
年金・保険商品	396	307	299	183	61
主要商品販売額合計	24,871	30,034	29,451	24,807	18,041

(*1) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

◇マーケットシェア

	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株券引受 グローバル株式 (*2)	10.7%	15.4%	18.4%	19.8%	2.6%
債券引受 円債総合 (*3)	18.7%	19.3%	18.8%	18.8%	14.4%
M&A 日本企業関連 (*4)	11.2%	17.9%	14.8%	8.4%	8.2%

(*2) グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー

(*3) 円債総合・主幹事

(*4) 日本企業関連M&A公表案件(取引金額シェア)

出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成

出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成

出所: REFINITIV

◇ダイレクトチャネル比率 (*1)

	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
約定件数ベース	91.9%	91.8%	89.8%	91.2%	84.4%
(日興イーリートレード)	(88.9%)	(89.1%)	(86.7%)	(88.3%)	(82.2%)
手数料ベース	26.3%	24.1%	23.2%	24.9%	18.5%
(日興イーリートレード)	(16.1%)	(15.1%)	(14.8%)	(16.0%)	(12.9%)

(*1) SMBC日興証券における個人のお客様からの株式・CB取引(委託売買、募集)に占める対面以外の比率。

◇売買代金・手数料率 (*2)

(単位: 億円)	20年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株式委託売買代金	81,191	84,696	98,659	106,202	102,303
株式委託手数料(*3)	72	77	95	109	108
単純平均委託手数料率	8.1bp	8.4bp	9.0bp	9.5bp	10.0bp

(*2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(*3) 連結ベース

営業指標-3

◇口座数

【SMBC日興証券単体】

(単位:千口座)	20年3月期				21年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
総口座数	3,433	3,449	3,455	3,453	3,489
証券総合口座数	2,936	2,949	2,959	2,974	3,007
新規登録口座数	30	31	28	39	39

◇店舗数

【SMBC日興証券単体】

	20年3月期				21年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
国内店舗数	142	143	144	141	141

◇人員数

	20年3月期				21年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
人員数	12,119	11,917	11,742	11,484	11,833
海外拠点人員数	770	791	795	802	814

(*) 海外拠点人員数は、下記の合計人員数

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)、SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)、欧州SMBC日興キャピタル・マーケット、SMBC日興投資コンサルティング(上海)、SMBC日興ルクセンブルク銀行/SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニーの人員数
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケットのうち証券業務に係る人員数及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカの人員数

三井住友銀行との連携について

【SMBC日興証券単体】

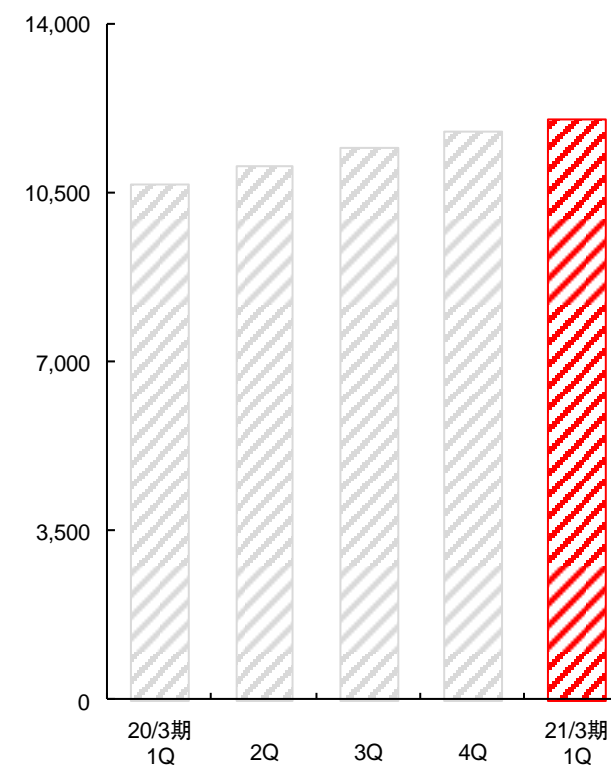
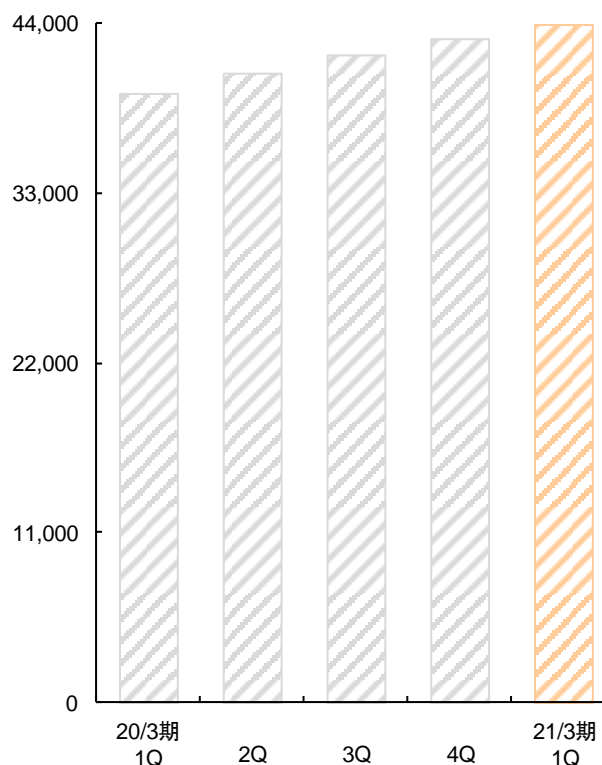
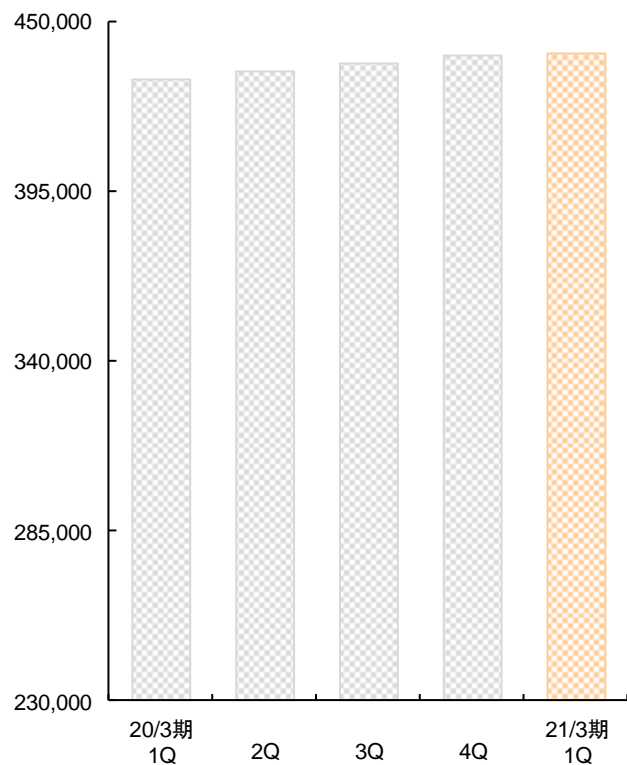
運用業務 (お客様紹介業務・金融商品仲介業務^(*))

投資銀行業務 (お客様紹介業務)

個人のお客様 (口座数) ^{(*)2}

法人のお客様 (累積件数) ^{(*)3}

法人のお客様 (累積件数)

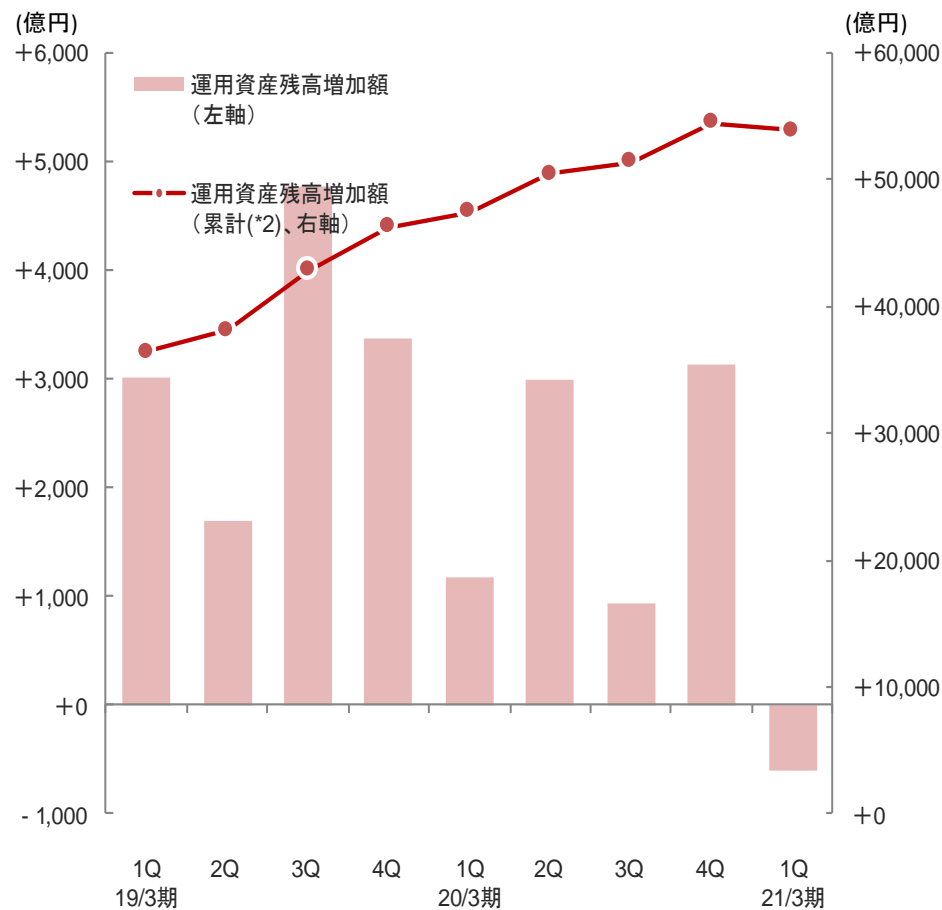


注) 口座数の実績は各四半期末の口座数を表示。件数の実績は運用業務、投資銀行業務ともに累積の数値を表示

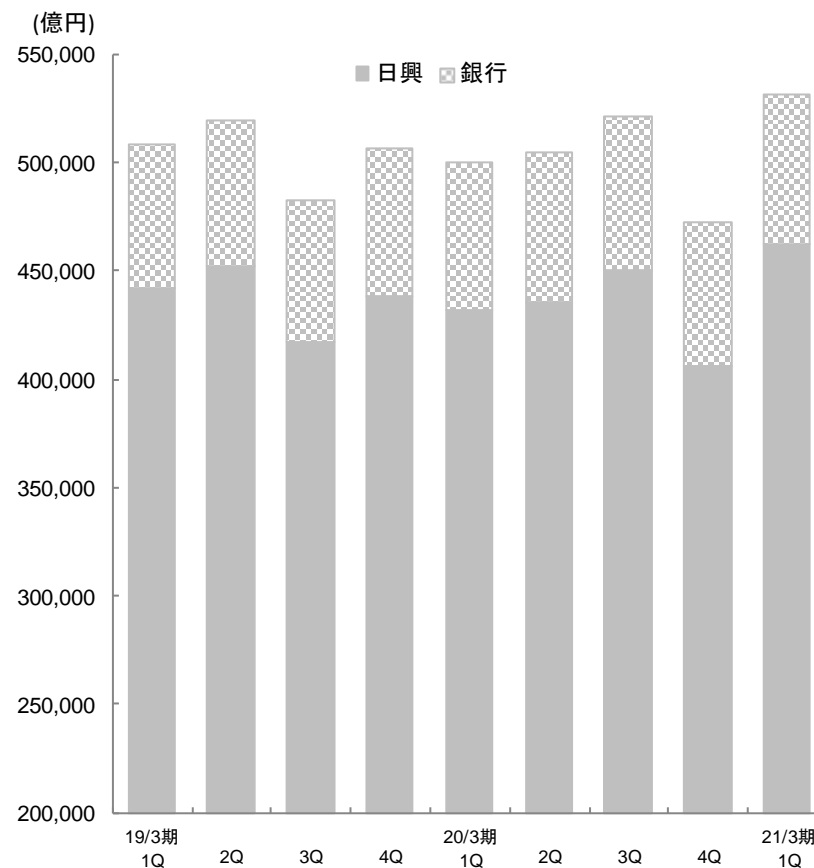
20 ^{(*)1} 三井住友銀行(以下、「SMBC」)の金融商品仲介業務:当社が金融商品仲介業務を委託したSMBCがお客様に対して証券取引の勧誘・媒介等を行う
^{(*)2} SMBCから当社に対して紹介された個人のお客様の口座数及びSMBCの金融商品仲介業務を通じて口座を開設された個人のお客様の各四半期末時点の口座数
^{(*)3} SMBCから当社に対する法人のお客様の運用業務に係る紹介件数及びSMBCの金融商品仲介業務の件数を累積で表示

銀証合算のリテール運用資産残高について

リテール銀証運用資産残高増減額 (*1)



リテール銀証運用資産残高 (*3)



(*1) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(個人)の運用資産残高増減(資産導入額)の合計

(*2) 2014年3月期第1四半期からの累計値

(*3) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(公益法人等の一部法人を含む)の運用資産残高(預り資産)の合計

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券